

ク ロ ー バ ー

Clover

VOL.42

2023年冬号



株式会社 さち コーポレーション
グループホーム さち

ホーム長のご挨拶



新年早々、お恥ずかしい話があります。先日、親友に久々に電話をしました。すると彼女に「母が昨年に亡くなって、あなたに喪中はがきを出したし、そもそも遺骨に手を合わせてくれたでしょう。それなのに年賀はがきが届いたけど、あなた忘れたの?!」と注意をされてしまいました。いつも気さくで優しい親友に、このときばかりは何とも不快な思いをさせてしまい申し訳なさで一杯になり、多忙を言い訳に必死で謝ったということがありました。

実は夫が癌の闘病生活に突入して早5年。認知症にもなり、今は自宅で介護サービスを利用しながら看取の状態が続いています。親戚、知人に「夫はまだ元気。生きています」と伝えたくて毎年年賀はがきを書き、「夫のことを伝える年賀はがきは今年で最後かな? いや、今年も乗り越えて出せたじゃないか。きっと来年も…」と祈る気持ちでポストに投函し、安堵していました。

昨年の大みそかも紅白歌合戦を視ながら年越しそばを食べ、一緒に除夜の鐘の音を聴く。その後慌ててまだ書き上げていない年賀はがきの仕上げをし、年も明けた午前3時にポストへ投函する。「ああ、今年も出せた」とほっとする半面「今年も仕事と介護で大変な年だぞ」とよぎります。

今や高齢化社会において医療・介護が突然必要となり、いつ老々介護の状況になってもおかしくない時代です。それまでの当たり前の生活が長期間送れなくなる。その時は色々なサービスを利用し、人に協力してもらい、どれだけ楽な状態を作れるかが大切です。専門職の方々にアドバイスを頂いて少しでも不安を軽くすることもです。また家族、友人、ご近所の方々に声掛けをして元気を頂き、困ったらヘルプを言い、愚痴も沢山聞いてもらいます。私も辛い時期がありますが「自分は強くない。完璧な人間はいないから。皆に助けってもらわなければいけない」と、開き直って乗り切っています。使える手段は使いながら、心にゆとりをもって要介護者と向き合う方が、最後に残された時に納得のいく達成感と充実感があるのではないかと考えております。

認知症の夫は最近のことは忘れやすいですが、昔のことはとても覚えています。気持ちも少しだけ素直になり、私が知らなかった家族の話や上手く言えなかった自分のその時の思いなども話してくれます。すれ違っていたお互いの過去の思いや出来事を修復し、互いに泣き笑いする日々です。最後には自宅での看取りをやってよかったと安堵できるよう、これからもゆとりを持ちながらお互いに向き合っていきたいです。

さちの日日是好日 ✨-----❀-----❀-----❀-----❀

『知られざる夜なべ』

さちでは夜間、さくらユニット・うめユニットに各1名ずつ、計2名が夜勤スタッフとして働いています。利用者様のトイレ介助やご様子確認などが業務の中心となりますが、その他にも朝食の準備・書類仕事・各委員会の仕事なども夜間に行ったりしています。そんなある日のさくらユニットの夜勤スタッフAさん。あれは今年の10月頃だったでしょうか。真夜中に何やらコツコツ頑張って作っていました。そしてひと段落すると、うめユニットの夜勤スタッフのところにまで見せにきてくれました。「見て見て～！キャサリンの足が完成したの♪」

キャサリン・・・??

詳しく話を聞くと12月のクリスマス会で登場する、余興の人形をコツコツ作っているとのこと。まだ1ヶ月以上もあるのにすごいなあと感じましたが、スタッフAさんは嬉しそうに何日もかけて夜勤中にどんどんキャサリンを完成させていきました。12月に入るともう1体のローラまで作り、計2体を完成させて、クリスマス会の利用者様たちの笑い声へとつながりました(*^-^*)



右の写真、右側がローラで左側がキャサリン。目や口は利用者様と一緒に作ったそうです。ローラは激しい踊りでカツラが落ちてしまいましたが…本番では「マツケンサンバ」に合わせ大いに躍動しました！

今回はクリスマス会に向けてこっそり夜なべされていたスタッフAさんの姿を紹介させていただきました。

メリーのコーナー ✨-----❀-----❀-----❀-----❀

2022年も利用者様と様々な楽しいことをやりました。
今年もよろしくお祈りします～☆ワンワン♪



あっちこっちそっち

このコーナーは、グループホームさちの活動をご報告いたします。

鍋パーティー（11月）

忘年会の鍋パーティーの様子です。午前中に皆さん協力しておにぎりを作ったり下ごしらえをされ、お昼はあったか〜いお鍋タイム♪今回は海鮮鍋とキムチ鍋の2種類です。「キムチ鍋は辛くなかったかな？」とスタッフも様子を伺っていましたが、みなさん嬉しそうに「エビがおいしいね〜」「お肉もたくさん頂いたよ〜」とおっしゃり、ほっこり温まったご様子でした(#^^#)



クリスマス会（12月）

今年のクリスマス会も大盛り上がりでした！お昼にはピザにローストビーフやコーンポタージュをお出しすると、皆さん美味しそうに召し上がっていました。午後からはビンゴ大会や職員によるダンス。「こんな事初めてだから嬉しい♪」と初めてのビンゴ大会に嬉しそうな笑顔が見られました。夕方には豊田市駅までドライブ♪イルミネーションを見に行きました。煌びやかに輝くツリーや富士山を見て「わぁ綺麗！見て見て」と声を上げて喜ばれました。



お正月（1月）

今年も梅坪神社まで初詣へ行きました。今年99歳になられるUさんは車イスで拝殿に着くと、寒い中ご自分でニット帽子を脱いで、しっかり本殿を見つめてお参りされました。お昼には年末に重箱に詰めて下さったおせち料理を♪伊達巻、数の子、お煮しめなどなど、馴染みのおせちを味わいお正月の雰囲気を楽しみました。



さちのつぶやき

ここでは、グループホームさちで聞こえたつぶやきを少しずつご紹介します。

最近の楽しみ

新しくさちのご利用を開始された N さん。最近はさちに慣れられたようで、時々ひょうきんに職員と一緒に踊ったりされることもあります♪Nさんの最近の楽しみは調理中の台所を覗くこと。職員の作業や盛り付けられるおかずを興味津々にじっと見て「どうやって作るのか、何ができるのかがおもしろくてね。味見ができるのが一番だね！」と嬉しそうに味見係を引き受けられます。「ご飯もあるといいな！」と本気か冗談なのか…これからも N さんが楽しくさちで暮らせるよう、N さんのお好きなことや喜んで頂けることを探していきたいです(*^^*)



歌と共に

先日、大変悲しいことに M さんが亡くなりました。看取りの最後の頃には声を出すことが難しく、いつ息を引き取られてもおかしくない状況でした。そんなある日、M さんのベッドに設置されたセンサーアラームが呼吸異常の通知を示しています。急いで訪室して様子を確認すると、特に変わった様子はないのですが M さんが口をパクパク動かされています。不思議に思いながら M さんの口の動きを見ているとその理由が分かりました。フロアからは大正琴の演奏と皆の歌声が聴こえてきて、M さんはそれに合わせて歌うように口を動かされていたのです！歌が大好きだった M さん。皆の歌声がお元気だった頃の楽しい気持ちを呼び起こしてくれたのかもしれない。最後まで大好きな歌に包まれ、大切なお家族に囲まれ、M さんはとても穏やかで幸せそうに見えました。



「トミタ」

A さんはおしゃべりが大好きです。少し内容がちぐはぐになられることもありますが、過去の出来事をよくお話されています。一緒にメリーの散歩へ行くと「はなちゃん！」とメリーを呼ばれることも。きっと昔飼われていたペットの名前でしょう。ただ一つ謎なのが、ある時「あ～！トミタが食べたい！」と突然言われたこと…すぐに「トミタはお店の名前ですか？」とお聞きするも、すでに違う話題へ。A さんの願いを叶えたいのに未だに謎の「トミタ」。ご存じの方がいらしたら教えていただけるとありがたいです。

上中町のしだれ桃

陽ざしは少しずつ暖かくなってきましたがまだまだ寒さが残るこの季節、皆さまいかがお過ごしでしょうか？散歩が好きな私もこの時期は寒くてなかなか外に出る気が起きず、気持ちが塞ぎがちでしたが、これからの季節の楽しみ方を考えるようにしてみたら少し明るい気持ちになれました。

突然ですが、10年以上に渡り「日常の中のほっとする時間」をテーマに季節の食べ物やハンドクラフトレシピを掲載していたこのコーナーですが、今年からは少し幅を広げて「私の癒される瞬間や場所」等もご紹介させていただけたらと思っております。「体の疲れには睡眠、脳と心の疲れには自然を」という持論を掲げ、自然溢れる様々な場所で五感を開放し、全力で癒されに訪れた先の様子をお伝え出来たらと思います。

今回は昨年春に訪れた、豊田市上中町にある「しだれ桃の里」をご紹介しますいただきます♪

豊田市には桜や梅の花の名所はいくつかありますが、最近じわじわ有名になってきたのが上中町のしだれ桃。広瀬やなをさらに北東へ進むと「しだれ桃の里」と書かれたのぼりが見えてきます。簡易駐車場があり、その近くではおいしい五平餅や鮎の塩焼きの販売もありました。



メイン会場となる山の斜面には、紅白や薄桃色の花を咲かせたしだれ桃の木が沢山植えられており、その間を縫うように通る全長1kmほどの散策コースを歩いていきます。小さな里山の風景にはときおりチューリップやアネモネ、黄色の花が美しい花木がしだれ桃と競うように満開に咲いています。暖かく晴れた日にお邪魔したため本当に気持ちが高く、「あら、私は天国に来たのかしら〜？」と錯覚してしまいそうでした。歩いていると聞こえてくるうぐいすの鳴き声や、風に揺れる葉音が心身の疲れをさっと吹き流してくれるようです。桃源郷とはまさにこのこと！往復30分程の勾配があるコースのため、軽い運動にもなりとってもリフレッシュできますよ☆

しだれ桃の開花時期はもう少し先ですが、ぜひこの素晴らしい景色を見に訪れていただけたらと思います。見頃は4月上旬ですが、豊田市の観光情報サイト「ツーリズムとよた」に詳細が書かれていますのでぜひそちらもご参考下さい♪

サポーターさん募集

グループホームさちではサポーターさん（ボランティア）を募集しています。現在は新型コロナウイルスが流行中のため、屋外でのボランティアさんを募集しております。庭の手入れや窓ふき、車の手入れなどなど。ぜひご興味ございましたら、グループホームさちまでお問合せ下さい！



<お問合せ先>

グループホームさち 担当：神谷

電話：0565-35-0805

メール：sachi@eco.ocn.ne.jp

編集雑記

新しい年を無事に迎えることができほっとしたのもつかの間、いくつかのお別れが立て続きました。長くご利用いただいた方とのお別れは当然さみしい気持ちもありますが、人生の最終の時間を共に過ごさせていただいたことに、大変尊さを感じています。そして、諸行無常という言葉を思い出しながら、今在る方々、これから出会う方々との縁も大切に、『良き人生だった』と感じる時間になるよう、この仕事を一生懸命頑張っていこうと、改めて感じた日々でした。<真理>

発行／株式会社さちコーポレーション

〒471-0067 愛知県豊田市栄生町3-58 ☎0565-35-0805

<http://www.e-sachi.co.jp/>

発行責任者／神谷 幸子

発行日／2023年2月10日（発行予定月：2月5月8月11月）